学校教育目標
『かしこく・やさしく・たくましく』

川越小だより

『～思いやり日本一～』

＜磨こう３つの玉＞
〇みつけ玉
〇しんせつ玉
〇がまん玉

最終号
令和５年３月２４日

一年間ありがとうございました

校長　　新家子　直之

咲き始めた桜の花に見送られて、昨日は６年生の子どもたちが学校を巣立っていきました。

今日は令和４年度最後の日。この一年間はコロナ禍ではありましたが、幸いなことに感染防止に配慮しながらも計画していた教育活動は全て行うことができました。

子どもたちは、その中でよく学び、自分で楽しさとやりがいを見つけ、たくさん活躍してくれました。

特に本年度は、開校１５０周年という節目で、学校・地域を挙げてみんなでお祝いをすることができました。また、「思いやり日本一」という新たな目標を掲げて新しい歴史をスタートさせました。

保護者・地域の皆様には、いつも温かく学校と児童を見守っていただき、ご支援いただいたことに厚く感謝申し上げます。

これからも、コミュニティスクールとして地域の意見が反映され、学校の課題を地域と共に解決していける、地域と一緒に歩んでいく学校を目指していきたいと思います。

これからも地域の学校、そして「わたしたちの学校」として是非お力をお貸しいただけますようお願い申し上げます。

この一年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

【６年生を送る会】

各学年が工夫して、尊敬の念や感謝の意を６年生に伝えました。優しい６年生、力強い６年生、賢い６年生…。頼りになるリーダーでした。みんな、６年生が大好きです！

【愛校活動】

６年間お世話になった校舎等への恩返しとして、大人顔負けの力仕事や心を込めた清掃活動など、卒業生にふさわしい誠意ある奉仕活動をしました。

（側溝掃除や廊下磨きをする６年生）

【市長・教育長よりメッセージ】

令和５年５月８日には、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが「５類」となることを受け、コロナ禍の中、通常とは違う形での学校生活を送ってきた児童・生徒へ向けてのメッセージが作成されました。